

資 料 番 号 5
2025 年 8 月 20 日
教 育 委 員 会 子 ども 課

須坂市公立保育所の副食費について

1 公立保育所における副食費の現状について

- (1) 2019 年10月から幼児教育・保育の無償化がされましたが、保育所等の2号認定の子ども(3歳以上児)の副食費について、実費徴収することとなりました。

これは、無償化以前から食材料費については保護者の方に負担していただくという考えを維持することを、国から示されたことによるもので、その額は、公定価格(国が定めた保育に必要な金額)の4,500円を目安とし、実際に給食の提供に要した材料の費用を勘案して各施設において定めるとされました。

- (2) 須坂市の公立保育所は上記により 2019 年の公定価格 4,500 円を副食費とし、保護者の方から徴収してまいりました。

その後、食材料費、光熱費などが高騰する中、国の公定価格は下記のとおり引き上げられましたが、須坂市は、保護者の経済的負担を軽減するため、副食費を4,500円のまま据え置いてきました。

表1【公定価格と須坂市副食費の推移】

月 額	2019 年 10 月	2023 年 4 月	2024 年 4 月	2025 年 4 月
公定価格	4,500 円	4,700 円	4,800 円	4,900 円
須坂市副食費	4,500 円	4,500 円	4,500 円	4,500 円

2 食材料費の推移について

須坂市公立保育所 10 園の食材料費、主な食材料の仕入れ価格、園児1人当たりの食材費推移は下記のとおりです。

表2【須坂市公立保育所 10 園の食材料費の推移】

月 額	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度
給食料 a	37,568 千円	37,528 千円	37,888 千円	36,928 千円	38,521 千円
食材料費 b	73,160 千円	68,658 千円	69,580 千円	73,030 千円	77,956 千円
収支額 a-b	△35,592 千円	△31,130 千円	△31,692 千円	△36,102 千円	△39,435 千円
園児数	938+33 人	911+30 人	856+36 人	857+21 人	852+35 人

表3【主な食材料の仕入れ価格の推移】

(消費税込)

	2019 年 10 月	2025 年 4 月	比 較
鮭(100g)	230 円	280 円	50 円増
バナナ(100g)	33 円	44 円	11 円増
牛乳(200cc)	73 円	90 円	17 円増

表 4【園児 1 人当たりの月額食料費の推移】

月 額	2022 年 4 月	2023 年 4 月	2024 年 4 月	2025 年 4 月
3歳以上児	5,330円	4,960円	5,370円	5,870円
3歳未満児	9,000円	9,000円	9,200円	9,500円

3 長野県内 19 市の副食費について(2025 年度19市保育所主管課長会議資料より)

2026年4月 月額予定	0 円	3,000 円	4,500 円	4,800 円	4,900 円
県内 19 市	2 市	1 市	10 市	1市	5 市

※公定価格との差額について、県補助事業を活用し、負担している市。(3市)

4 今後の須坂市の副食費の考え方について

- (1)栄養バランスのとれた安全・安心な給食を園児に提供するためには、保護者から徴収する副食費だけでは食料費は賄えないため、賄えない分については、市の財政から持ち出しをしています。
- (2)須坂市の副食費については、質を落とさず、献立を工夫し、保護者負担の軽減を図りながら、現行の副食費 4,500 円で据え置いてまいりましたが、昨今の食料費等の物価高騰により、これ以上市の財政負担が厳しい状況であることから、2026年4月からの副食費については、下記のとおり、段階的に改定したいと考えております。
なお、2027年度以降の改定については、公定価格に基づき改定したいと考えております。

2026年4月以降の副食費改定について

	2019～2025 年度	2026 年 4 月～	2027 年4月～
副食費(月額)	4,500 円	4,700 円	4,900円予定

※料金改定後の市財政収入

・公立園@200 円×12 か月×546 人(現在の3歳以上児数)=1,310,400 円増見込み

- (3)2025 年 10 月の「2026年度の保育園等入園案内」に併せて、保護者へ周知してまいりたいと考えております。